



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第12号
令和8年 2月24日
文責 校長 土井昭子

熊本県学力学習状況調査 結果について

3年生以上の学年で国語と算数、意識調査 i-check が実施されました。全国と県との比較で見ると、8項目中7項目で全国平均を上回り、5項目で県平均を上回りました。課題であった算数については、概ね全国標準を上回り、昨年の県学調及び本年度4月の市学調を上回りました。子どもたちの頑張りに加えて、一昨年からの基礎学力の定着に向けて授業改善を行い、個別指導にも力を注いできたことが成果となって表れているのではないかと分析しています。なお、個人の結果（個人票）についてはすでに配付しています。褒め、励ましていただき、意欲の向上につながればと思っています。以下、全体的な結果を大まかにですがまとめました。

【学力】3年生以上の学年、「国語」と「算数」で実施。

学年	教科	全国・県との比較	R6 県学調—R7 市学調—R7 県学調の比較
3年生	国語	全国及び県を上回る。目標値を上回る。	R7 市学調から 0.2P 上昇。
	算数	全国及び県を上回る。「知識」が高い。	全国標準は超えているが、前回から 1.1P 下降。
4年生	国語	全国は上回る。目標値は同等。	3 調査全て標準を上回り安定した力を発揮。
	算数	全国は上回り、県と同等。目標値は上回る。	前回 2 つの調査から大きく上昇。
5年生	国語	全国及び県を大きく上回る。	前回 2 つの調査から大きく上昇。
	算数	全国と同等、県を下回る。「思考」は高い。	標準を下回ったものの、前回より 0.2P 上昇。
6年生	国語	全国及び県を上回る。目標値は上回る。	3 調査全て標準を上回り安定した力を発揮。
	算数	全国は上回る。目標値は上回る。	昨年から上昇。標準を 1.4P 上回る。

【学習状況】(i-check)

肯定的な項目	9割以上の児童が「授業では、友だちと教え合う時間がある」と回答
	9割以上の児童が「習い事などで、今がんばっていることがある」と回答
	9割以上の児童が「先生はみんなのことを誉めたり、励ましたりしている」と回答
改善が必要な項目	「授業の予習や復習をしている」と回答した児童は約5割。
	「みんなが掃除や係の仕事を責任をもってしている」と回答した児童は約6割。

人権フォーラム2026in合志市～歴史を学び、未来へつなぐ～

2月14日(土)に行われた「ハンセン病問題啓発事業」合志市人権フォーラムに参加しました。ハンセン病問題教育啓発 DVD「壁を越えて」では、あらためて隔離政策が引き起こした差別問題に、「私の中の壁は?」と考える時間となりました。その後、熊本県ハンセン病問題相談支援センター“りんどう”の副センター長でいらっしゃる西章男さんの講演「壁をこえるために私たちにできること」がありました。初めて出会うとなりの人と交流したり、考えを QR コードで送信したり、あたたかい気持ちで参加しました。参加・体験しながら、先ほどの問い「私の中の壁」を感じました。まずはその「壁」を崩し、または超え、そしてみんなで「差別の壁」を超えていきたいと思いました。最後に「私たちは、ハンセン病問題の痛ましい歴史を繰り返さないために行動する力を持っている。」とお話しされ、差別をなくしていく希望も感じました。

令和8年度 「年度初めの主な行事予定」について

4月 8日始業式(給食なし)、9日入学式、13日・14日市学力調査(2年生以上)

16日授業参観・学級懇談会、21日～家庭訪問、27日全国学力調査(6年生)

5月 20日振休、23日運動会

※変更の可能性もあります。各種「便り」や「安心安全メール」の確認をお願いします。

合志南小 HP

